



## 「はじめの一步」から・・・



学校長 江野澤 勝



市沢小の青門の横の桜の木も葉の色が濃くなり、木の根元のつつじもきれいな花をつけました。新緑の季節を迎え、休み時間には子どもたちも半袖で元気に過ごしています。令和5年度のスタート、「はじめの一步」を踏み出し、早一か月。新しい学年の学校生活にも少しずつ慣れてきたころかと思います。

4月21日には、授業参観、懇談会が行われました。多くの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。参観では、新年度になり子どもたちが頑張っている姿を見ていただきました。懇談会でも担任や学年の職員の話にふれ、今年度の取り組みの様子や1年間のイメージをより具体的に持っていただけたのではないのでしょうか。

また、週明けの24日にはテレビ放送で1年生を迎える会がありました。昨年度、子どもたちは代表委員会で話し合い、どのように1年生を迎えたらよいか、楽しんでもらえるか、安心して学校生活をスタートできるか等を考え、内容をつくり上げました。〇×クイズを中心に、迎える方も1年生も楽しそうに会に参加していました。中心になって進めていた6年生も、初の大仕事を終え、ほっとしたことでしょう。会を終えた1年生のうれしそうな顔を見て、放送室にいた上級生の優しい笑顔がとても印象に残りました。このような取組や行事一つ一つの積み重ねを大切にしていきながら、学校生活がより豊かになっていくことを願うばかりです。

そして、先日は、市沢小を卒業した中学一年生が放課後、学校に来ていました。元担任の先生やかかわりのあった先生と話をしながら、職員室前の花壇の世話をしてくれていました。6年生の頃にも先生とともに、水やりをしたり雑草をとったりしていたそうです。卒業しても小学校に来て、先生と話ができる光景に温かさを感じました。

市沢小学校に着任し、早一か月。この間に感じたことがたくさんありました。明るくあいさつする子、自分から、進んで人に声をかけることができる子、下級生のくつ箱のくつをそろえてあげている子ども達、様々な子どもたちの輝く姿を見ることができました。



新学期が始まりおよそ一か月がたちました。間もなく運動会に向けての取組も始まってきます。これからも市沢小学校に通う子どもたちが、友だちや先生、様々な人とかかわりの中で、共に学ぶことを通し、自分や友達のよさを認め合いながら学校生活を楽しんでほしいと思います。保護者、地域の皆様方に置かれましても、本校の今後の取組にご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。